

## 社会保険庁広報（年金週間）の実施について

### 1 概要

国民の一人一人が年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識し、年金制度に対する理解と信頼を深めるための周知広報を、「いい老後」にちなんで毎年11月6日（いいろうご）～12日の間、年金週間として実施しています。

本年度は、特に、若年層を広報対象として、テレビ等の広報媒体を使用し、「誤解 国民年金がもらえなくなるかも、って言ったの、誰!？」をキャッチコピーとして、「公的年金制度の意義・役割及び保険料の納付義務等」について周知広報を行います。

### 2 実施時期

平成15年11月1日～27日

### 3 広報媒体等

(1) テレビ（全国65局他）（11月1日～27日）

テレビCMの放映

(2) 新聞（13紙）（11月6日）

5段、カラー

(3) 交通広告（11月6日～13日の間の5日～1週間）

電車中吊り（関東、関西、名古屋、福岡、仙台のJR、私鉄、地下鉄の主要路線）

(4) 雑誌（11月11日発売号）

ウォーカー7誌（北海道、東京、横浜、東海、神戸、関西、九州）

### 4 広報内容

別添参照



江角マキコさん  
B2ポスター

## 年金週間 11月6日～12日

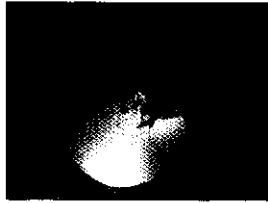
～明日のあなたを考えると…年金はあなたが主人公です。～

国民の一人一人が年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識し、年金制度に対する理解と信頼を深めるため、「いい老後」にちなんで毎年11月6日(いろいろご)～12日の間を年金週間として、広報活動を集中的に実施しています。

本年度は、特に、20～30歳代の若年層を広報対象として、その世代に幅広く支持されている女優である江角マキコさんを起用し、「誤解 国民年金がもらえなくなるかも、って言ったの、誰!?!」をキャッチコピーとして、「公的年金制度の意義・役割及び保険料の納付義務等」を伝えていきます。

社会保険庁

・若者たちと、江角さんの  
討論会の会場。



若者たちに向かって、  
年金に対する誤解を  
問いかけます。

江角さん

じゃ、  
ちょっと聞くけど、

将来年金が  
貰えなくなるって

言ったの誰？

ね、

誰から聞いた？

・黒バックに、  
「誤解」のスーパーが  
入ります。



観客の声

(えー? 誰だっけ...)

・一人の若者が、答えるが…  
ハッキリしない答えしか  
返ってきません。

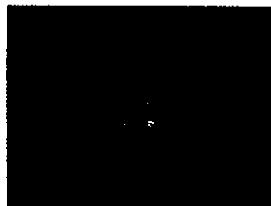


若者男性

いや、なんとなく…。

江角さん

何となく？



若者男性

はい、なんとなく…。

・振り返り、歩きながら  
会場にいる全員に  
語りかけます。



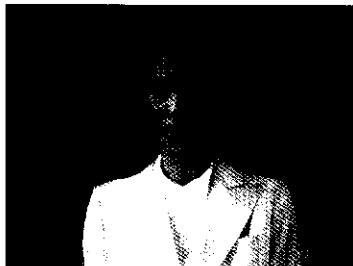
江角さん

あなた達、  
誤解してない？

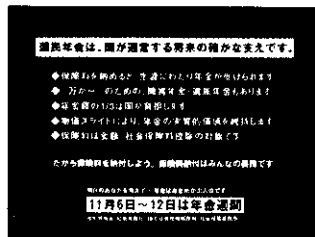
いい？

今、納めていれば、  
きちんと受け取れる。

・江角さんのアップ。  
国民年金の事実を。  
力強く話します。



・どよめく若者たち。  
国民年金のメリットの  
スーパーが入ります。



観客の声

(えー? 知らなかった...)

・真剣な表情の江角さん。  
カメラ目線で  
締めくくります。



江角さん

それが、  
国民年金。